第6期みやぎ観光戦略プラン石巻圏域の施策の方向について

資料２－２

目指す姿

訪れる方々に感動的な体験を提供し、こころやカラダを癒すおもてなしにより、多くの観光客が国内外から集まる地域

キャッチフレーズ

～海まち空まち　心まち　次の旅先いしのまき～

石巻圏域の観光の現状・課題

①宿泊施設の充実による滞在型・周遊型観光の推進

・管内の宿泊施設では、ビジネス目的で利用する宿泊客が多いことから、観光再訪を促進するため、観光施設と提携した観光プランの造成や割引等の特典提供など、**満足度を高めるコンテンツづくりが必要**である。

・二次交通の利便性が低く、観光施設間の移動が不便であることから、管内を周遊する乗り合いタクシーや、レンタサイクルなどの**交通手段の確保や旅行者に対する情報提供の強化が課題**である。

・温泉宿やリゾート型の宿泊施設が少なく、日帰り・通過型の観光客が多いため、石巻圏域内の市町や他の圏域との連携を強め、**複数の観光施設等を周遊する観光ルートや地域資源を活かした体験型プログラム等の造成が必要**である。

②観光資源の活用促進

・牡鹿半島や金華山などの自然景観や石ノ森萬画館や奥松島縄文村歴史資料館、サン・ファン館などの文化施設、豊富な海産物や工芸品など、多様な観光資源を有するが、観光地としての魅力を引き上げるために十分に活用できていないため、**観光客の滞在価値を高める更なる磨き上げが必要**である。

・観光産業の収益力を向上させるため、食事や土産品の購入など、観光客の滞在中における消費行動を喚起する**「石巻圏域ならでは」の特別感や満足感を与えられる高付加価値サービスの充実を図る必要**がある。

③情報発信の強化

・石巻圏域の魅力を国内外に効果的に発信するためには、ＤＭＯ等が観光データに基づくマーケティング戦略等を策定し、地域関係者との連携強化のもと、**観光情報の一元化、ブランド化、デジタルメディア活用等を推進し、ターゲット層に向けたプロモーション実施が重要**となっている。

・仙台・松島などの知名度の高い地域まで訪れている外国人観光客を取り込み、石巻圏域への訪問を促進するためには、デジタルマーケティングの活用や多言語対応の強化、インフルエンサーとの連携を進めるなど、**圏域の魅力を効果的に伝える情報発信を充実させることにより、インバウンド誘致の強化を図る必要**がある。

施策の方向性及び取組

滞在型・周遊型観光の推進　観光資源の磨き上げ　地域間交流の推進　地域一体となった観光振興の推進

（施策の方向性）	（取組）	（展開イメージ）
宿泊観光客数増加に向けた**滞在型・周遊型観光の推進**	観光資源の磨き上げを図り、石巻圏域の豊かな自然、歴史、文化、食、温かいおもてなしなどの地域の独自性や特色を最大限活かした「石巻圏域ならでは」の観光プログラムを開発して提供する。	震災の記憶の伝承や復興の歩みを学ぶ**復興伝承ツーリズム**／みちのく潮風トレイルや宮城オルレなど、豊かな自然を楽しむ**アドベンチャーツーリズム**／地域のアートや文化に触れる**アートツーリズム**／スポーツイベントやスポーツ観戦等と観光を組み合わせた**スポーツツーリズム**／地域の新鮮な食材や食文化を活かした**食体験ツアー**／**少人数グループや個人旅行客向けの宿泊プラン**や**オーダーメイドの旅行プラン**／**教育旅行**や**企業旅行**の誘致
	タクシーやバス、レンタサイクルなどの多様な二次交通手段を組み合わせた周遊モデルコースを造成するなど、観光客が効率よく地域内を移動できるよう、交通情報の提供や案内スタッフの配置などにより、迷うことなくスムーズに観光地間を移動できる環境を整備する。	観光地間を効率よく結ぶシャトルバスの運行や観光タクシー等による**観光客の移動サポート**／観光案内所や電子掲示板、アプリ等によるリアルタイム**交通情報の提供**や**案内スタッフの配置**
	観光客の多様なニーズに応えるため、宿泊施設における高付加価値化や滞在中のサービス充実などを支援し、利便性や快適性を向上させることで、観光客の満足度向上を図る。	Wi-Fi整備や施設内のデジタル環境の向上による**宿泊施設の高付加価値化改修への支援**／**DX人材の育成への支援**／観光客の夜間需要に応じたナイトタイムコンテンツの開発・提供
インバウンド獲得に向けた**観光資源の磨き上げ**	各種データに基づき、国別や年齢層、消費動向などに応じたターゲッティングを行い、海外インフルエンサーやSNS等を活用したプロモーション戦略を展開し、石巻圏域の魅力を効果的に海外に発信することで認知度を高め、海外からの観光客誘致を促進する。	海外インフルエンサー等を活用した**SNS情報発信**／田代島やマンガ文化などの**需要が高い観光コンテンツの発信**
	案内表示やＷＥＢサイトなどの多言語化を強化し、外国人観光客向けに「石巻圏域ならでは」の文化や自然を生かした特別な体験プログラム等のサービスを充実させるとともに、外国人観光客が安心して石巻圏域の魅力を楽しむことができる環境を整備する。	**多言語対応の案内表示とWEBサイトの強化**、**観光案内所等での多言語サポート**／伝統工芸や食文化体験などの**外国人向け特別体験プログラムの提供**
交流人口・関係人口の拡大に向けた**地域間交流の推進**	仙台・松島圏から石巻圏域へ足を運んでもらうため、２市１町及び近隣地域との連携強化を図り、観光資源や地域の特色を活かした広域的な観光ルートの企画や交流イベントなどを実施する。	複数の観光地等の周遊ルートを紹介する**ドライブマップの作成**や**共通割引券などの導入**／**複数地域の連携による交流イベントの共同開催**
	県内外の地域と積極的に交流・連携して、石巻圏域のファンを増やすために、交流人口の増加や、定期的に訪れてもらえる関係人口の創出に向けて、圏域外での交流イベント等を実施する。	「みちのくGOLD浪漫」等をテーマした**複数地域を周遊するツアーの開発・実施**／**県外における観光と物産展等の開催**／地域の独自文化や自然資源を活用した**特定テーマに特化した深堀型体験の提供（テーマ別観光）**
地域一体となった観光振興の推進	石巻圏域の観光振興において重要な役割を果たすＤＭＯを支援し、ＤＭＯが中心となって、石巻圏域の２市１町及び企業・団体、住民などの多様な関係者を巻き込みながら協力体制の構築を進め、地域一体となった観光振興に向けた合意形成のもと、石巻圏域の観光資源を最大限に活用し、持続可能で効果的な観光振興の実現を目指す。	

数値目標

宿泊観光客数（令和9年）　44万人泊

令和元年（実績値）	令和5年（速報値）	令和元年比	**令和9年（目標値）**
38万人泊	42万人泊	110.5%	**44万人泊**

<回復状況の分析>

工事関係者の宿泊などがあり、コロナ禍での落ち込みが他圏域に比べて少なかったことや、スポーツ関係の全国大会の開催や、石巻川開き祭りの第100回記念イベントなどの特別な要因が影響したもの。

<目標設定の考え方>

各年における観光客入込数のうち宿泊観光客数が占める平均割合（６％）を基に、リニューアルされたサン・ファン館や新しくできた道の駅東松島等の観光スポット及び観光資源の磨き上げなどによる観光客の増加要因、工事関係者の宿泊者数などの減少要因を踏まえ算出した。